

横浜・金沢シーサイドタウン住宅地のアーバンデザイン/2

2014. 2. 22

アーバンデザイナー 西脇敏夫

1、金沢シーサイドタウンのアーバンデザイン構想

全体計画と一号地住宅地計画(並木1丁目)

2、二号地住宅地計画

3、二号地住宅地北ブロック計画(並木2丁目)

4、二号地住宅地南ブロック計画(並木3丁目)

横浜・金沢シーサイドタウン住宅地のアーバンデザイン/2

2014. 2. 22

アーバンデザイナー 西脇敏夫

3、二号地住宅地北ブロック(並木2丁目)計画

参考:「都市住宅 特集/横浜シーサイドタウンの実験」

街づくりへの参加の可能性と問題(金沢シーサイドタウン二号地北ブロック中央ゾーンの協同設計を通して)

神谷宏治/内井昭蔵/藤本昌也/宮脇檀/岡田隆臣/西脇敏夫/松川淳子

集合住宅地におけるアーバンデザインの実践

西脇敏夫/北沢猛

3、二号地住宅地北ブロック計画 開発基本計画

横浜市企画調整局による開発基本計画案の作成
企画調整局都市デザイン室(+神谷・荘司計画設計事務所)

開発基本計画を検討(4者テーブル)

港湾局(土地処分関係、公共公益施設等関係)

日本住宅公団関東支社(住宅建設、住宅経営、管理関係)

神谷・荘司計画設計事務所(全体作業、形態的提案)

企画調整局都市デザイン室(総合調整、都市デザイン)

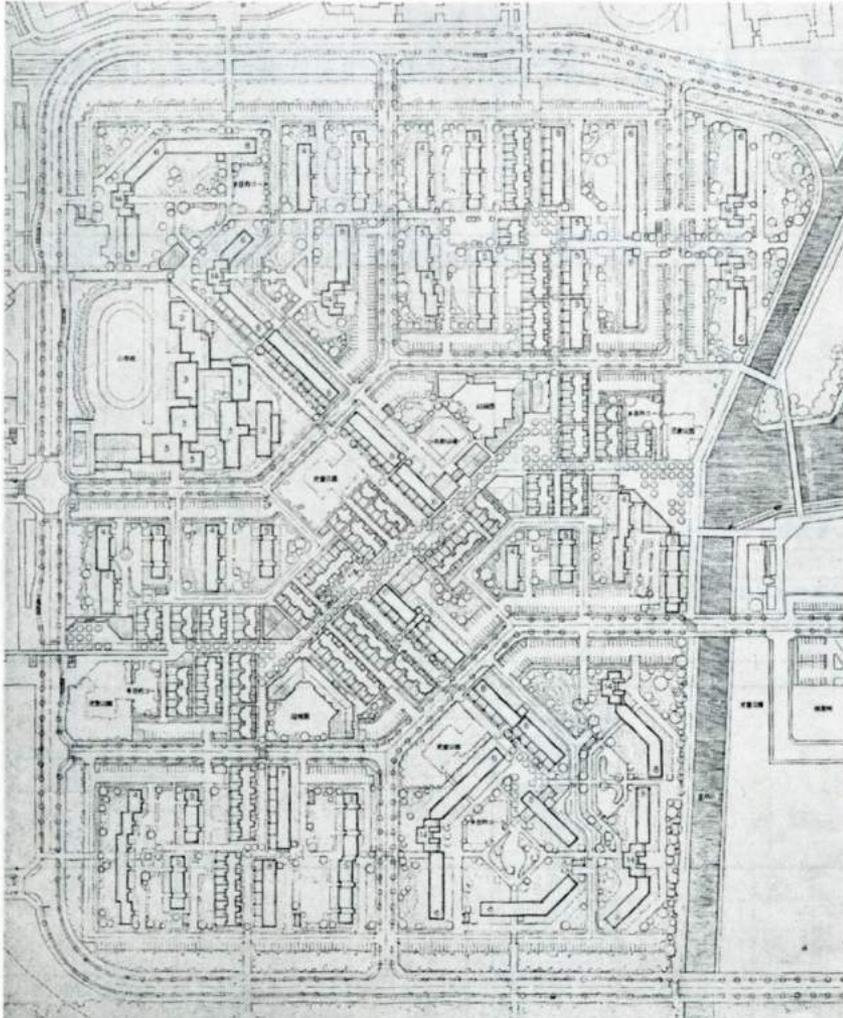
日本住宅公団関東支社1社による住宅地開発が決定

日本住宅公団関東支社による開発基本計画の検討

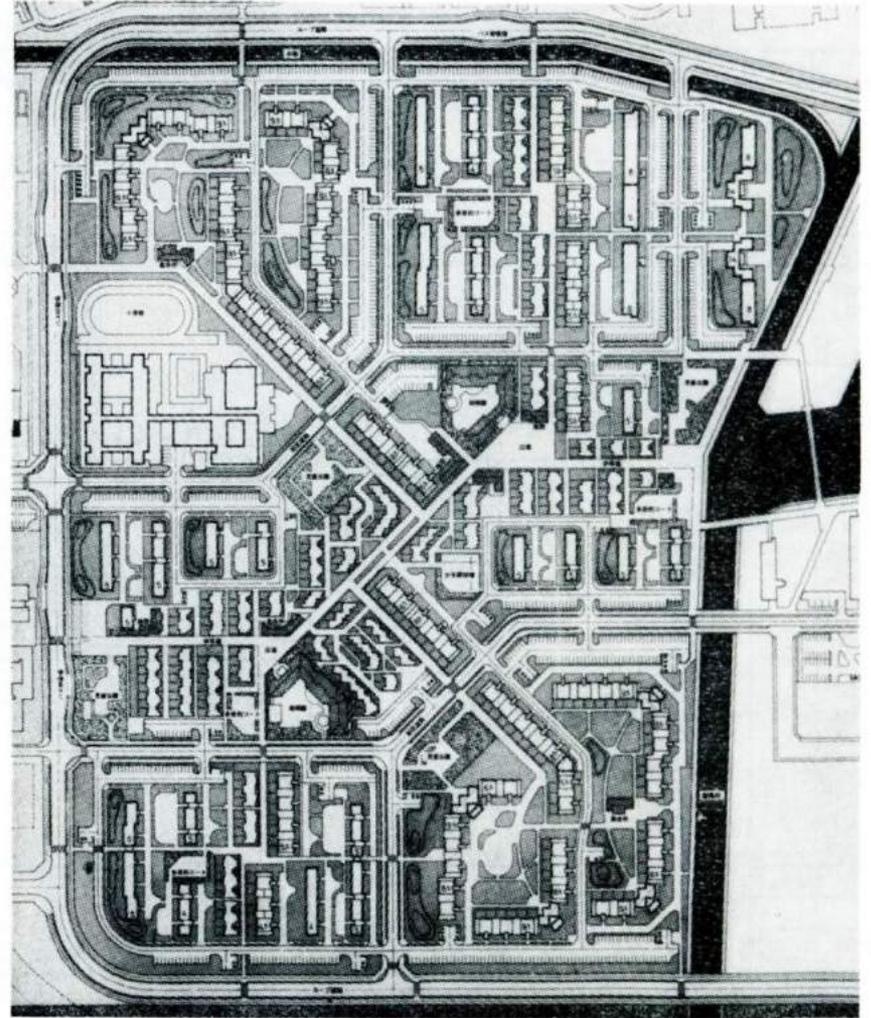
日本住宅公団関東支社(+市浦都市建設コンサルタンツ)

北ブロック開発基本計画を策定

3、二号地住宅地北ブロック計画 開発基本計画

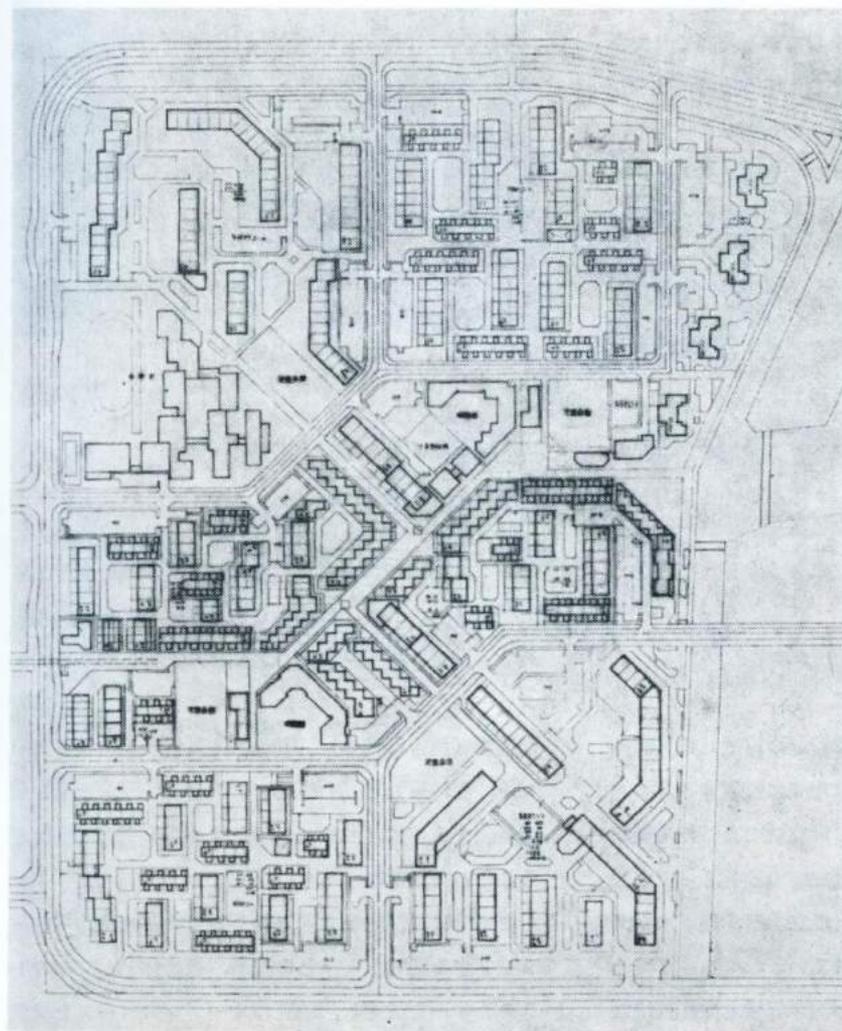


図C 開発基本計画図 1/6,000

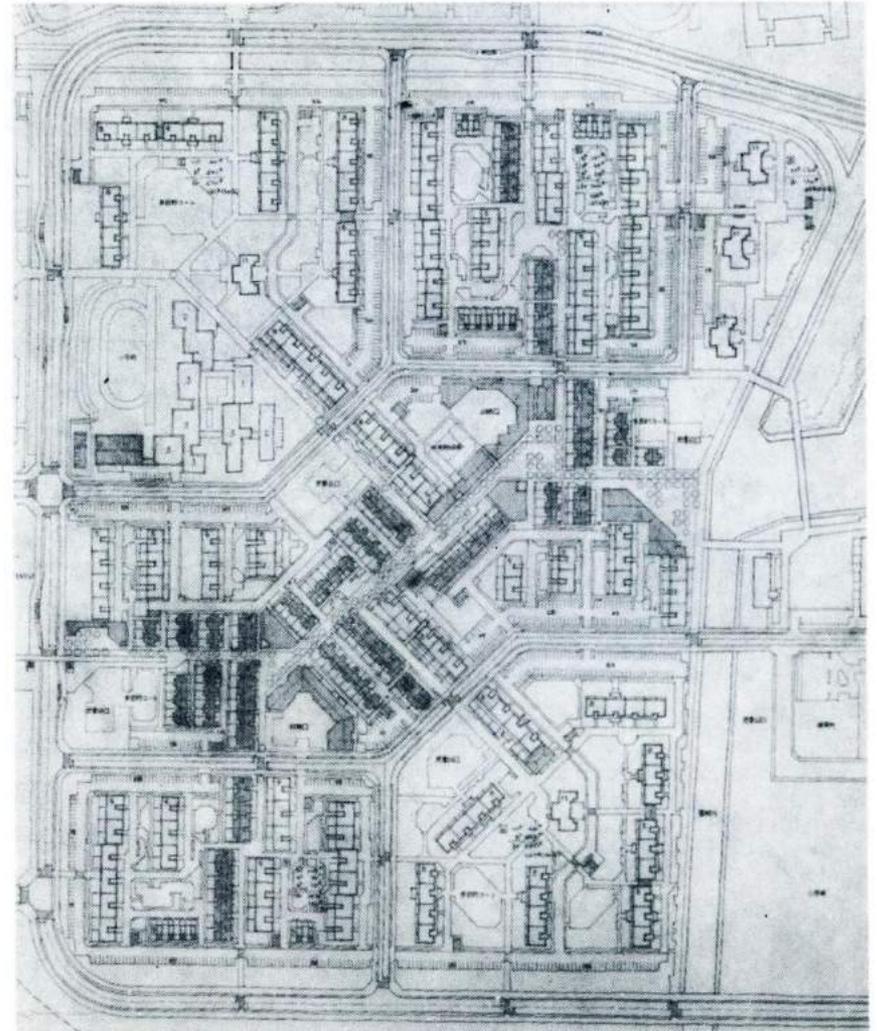


図D 基本計画検討案 1/6,000

3、二号地住宅地北ブロック計画 開発基本計画



図E 日本住宅公団検討案 1/6,000



図F 第2次基本計画図 1/6,000

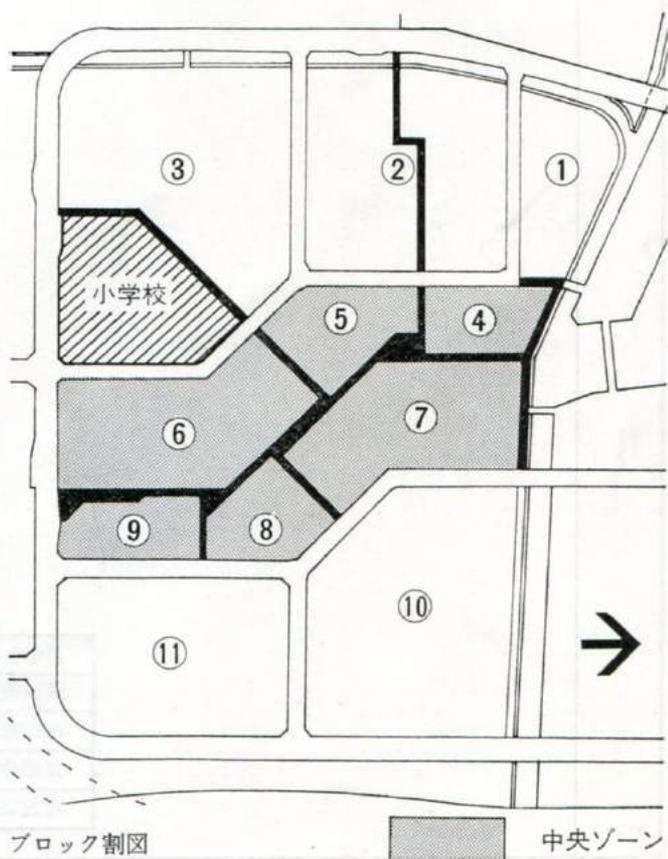
3、二号地住宅地北ブロック計画 中央ゾーン計画

中央ゾーンの配置基本設計を作成 (7者テーブル)

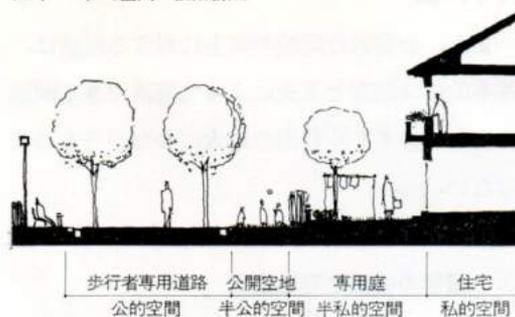
住宅公団関東支社+建築設計事務所4者+造園事務所+企画調整局都市デザイン室

中央ゾーンを4人の建築家による協同設計

- ④ ⑤ — 神谷・荘司計画設計事務所
- ⑥ — 内井昭蔵建築設計事務所
- ⑦ — 現代計画研究所 (藤本昌也氏)
- ⑧ ⑨ — 宮脇檀建築研究室

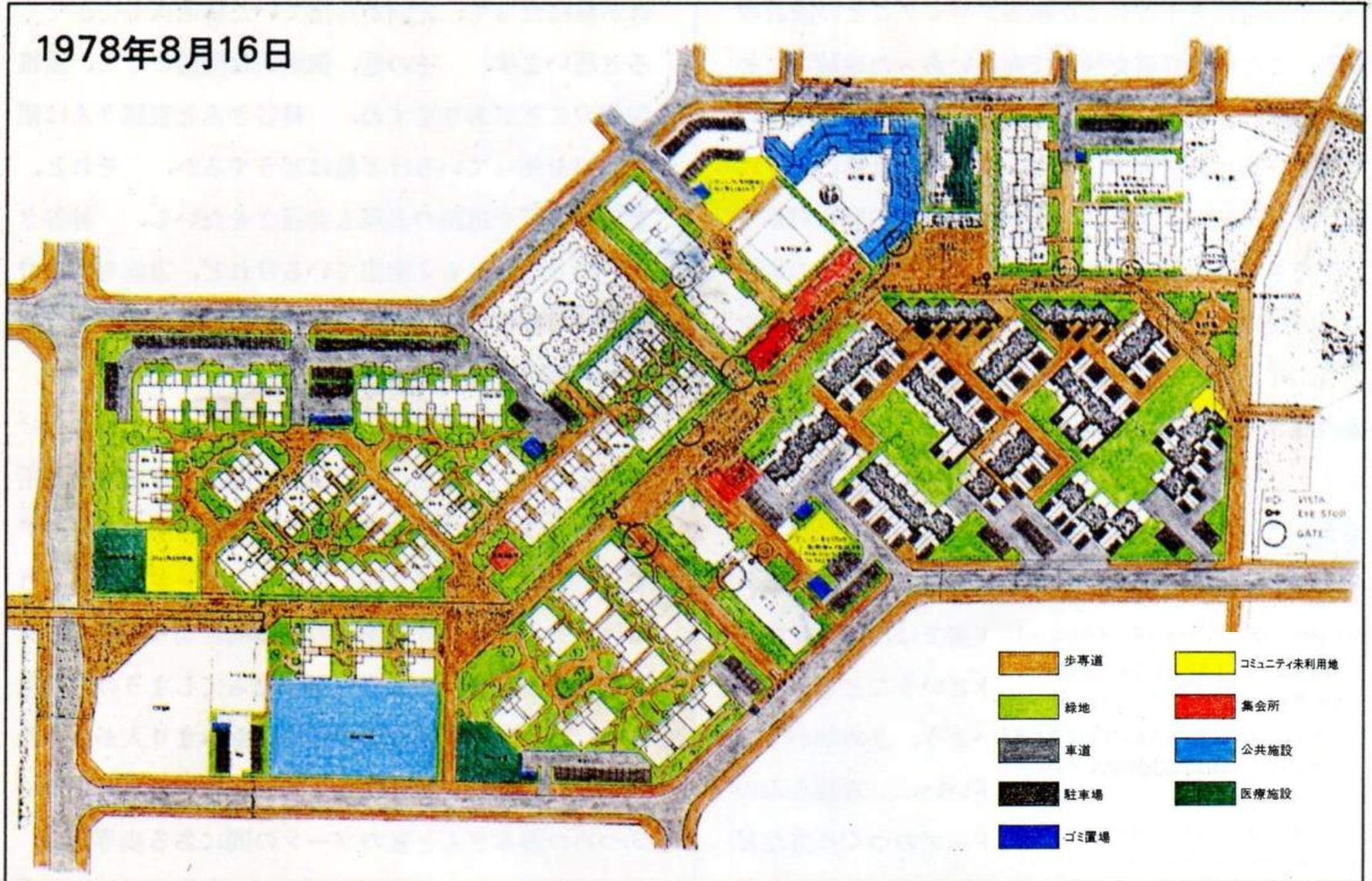


公的—私的空間の段階構成



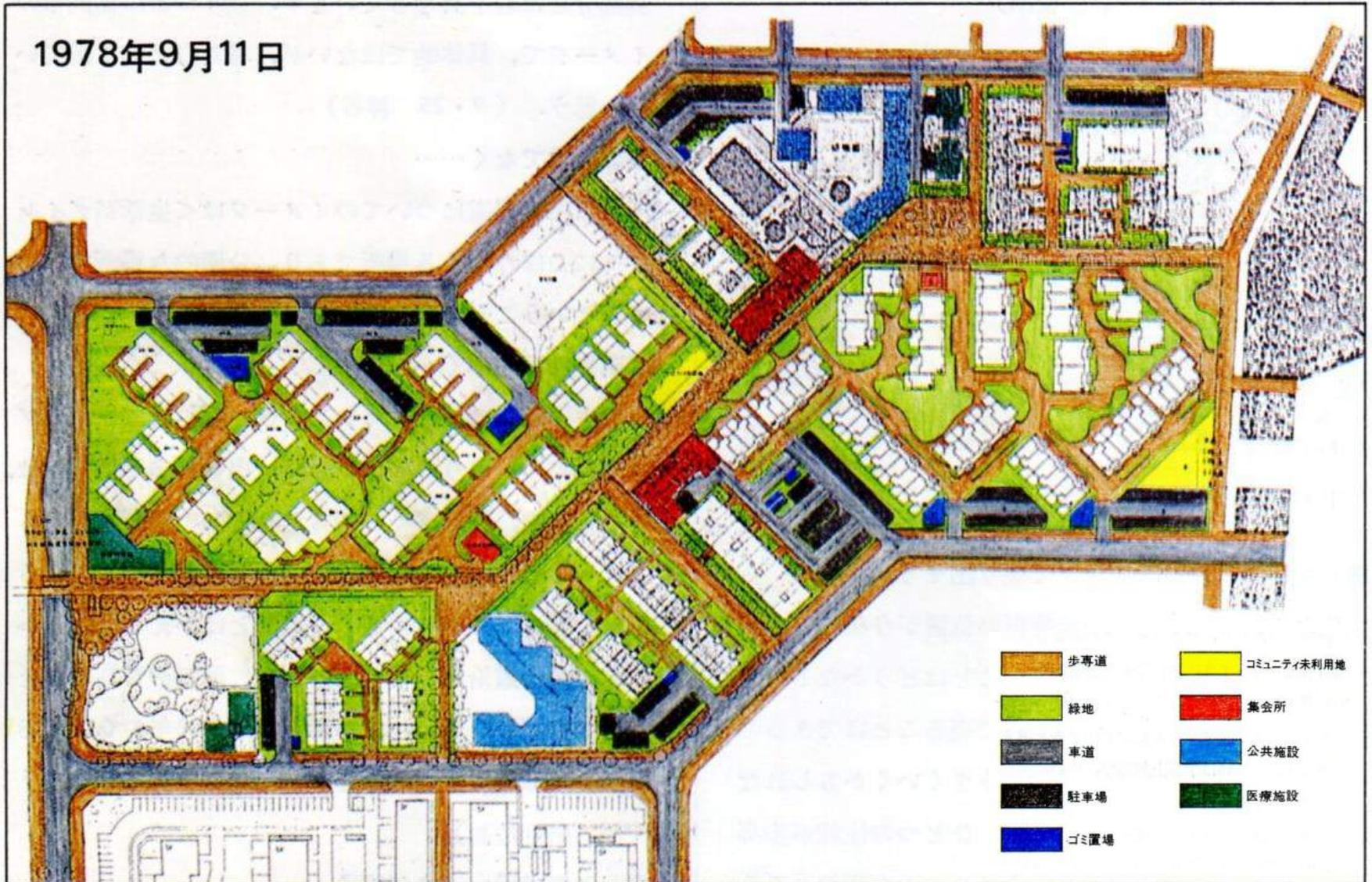
3、二号地住宅地北ブロック計画 中央ゾーン計画

1978年8月16日



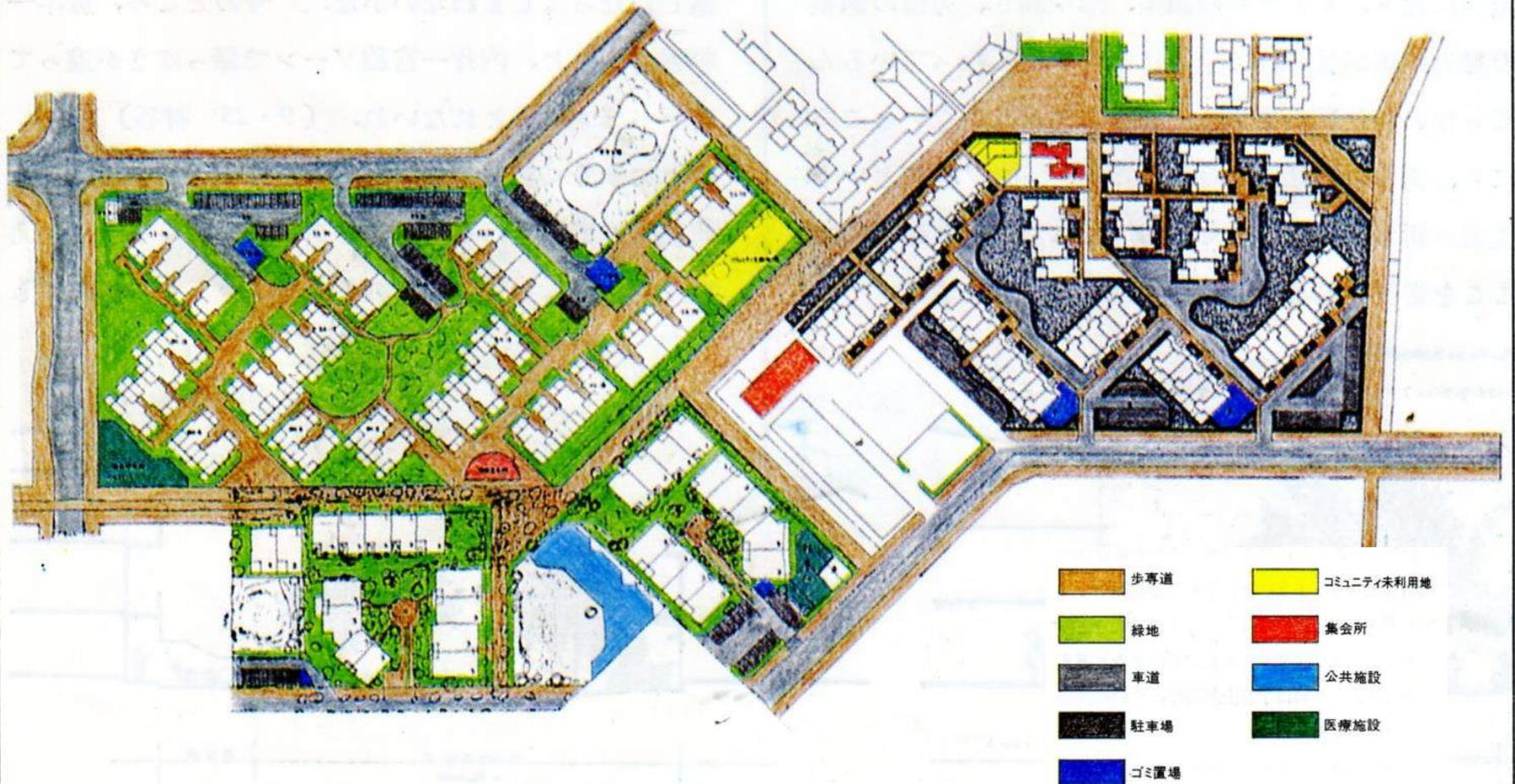
3、二号地住宅地北ブロック計画 中央ゾーン計画

1978年9月11日



3、二号地住宅地北ブロック計画 中央ゾーン計画

1978年9月25日



3、二号地住宅地北ブロック計画 中央ゾーン計画

1978年10月11日



3、二号地住宅地北ブロック計画 中央ゾーン計画

1979年3月27日



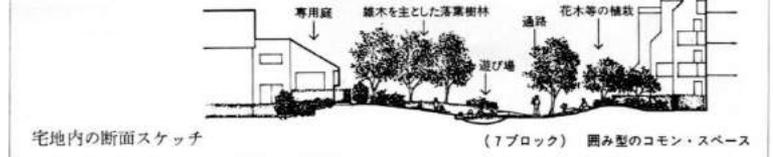
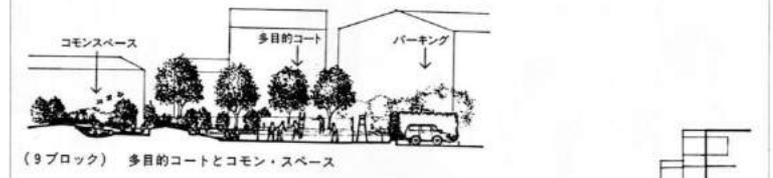
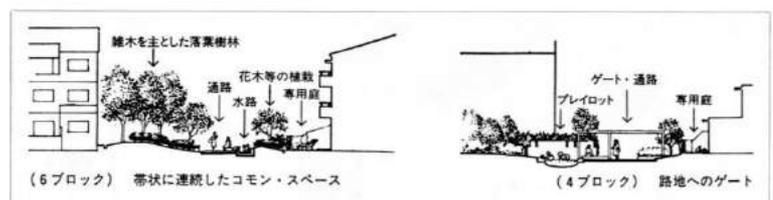
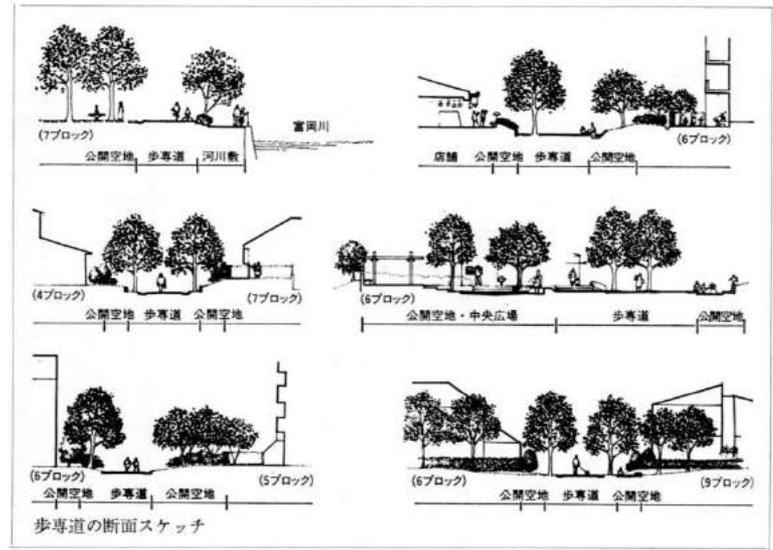
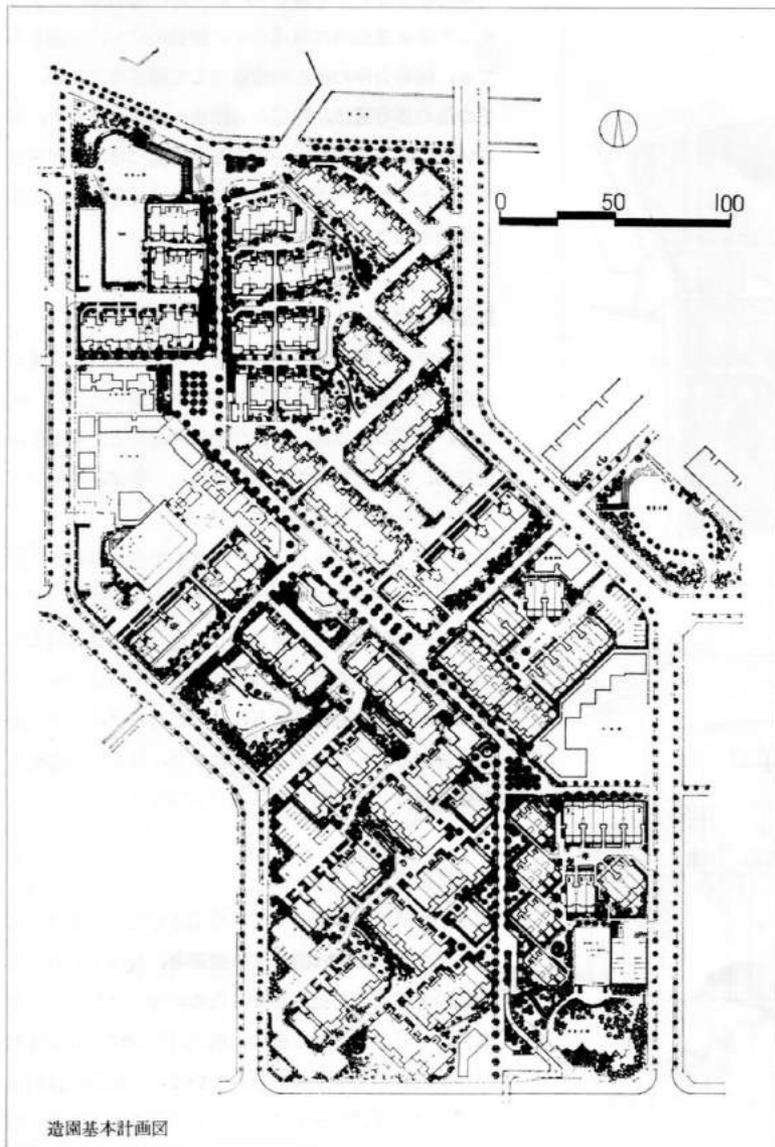
3、二号地住宅地北ブロック計画 中央ゾーン計画

実施計画



3、二号地住宅地北ブロック計画 中央ゾーン計画

造園計画 (田中造園土木設計室)

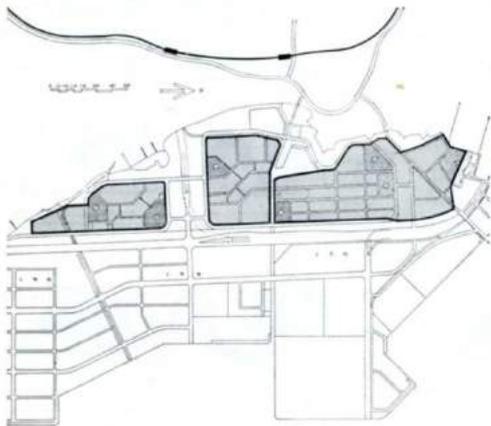


3、二号地住宅地北ブロック計画 サイン計画

サイン計画 (GKインダストリアルデザイン研究所)

● 案内のヒエラルキー

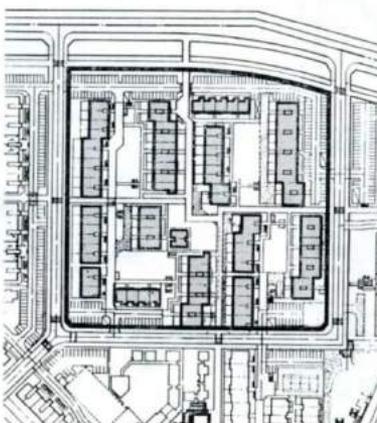
① タウン



② 団地

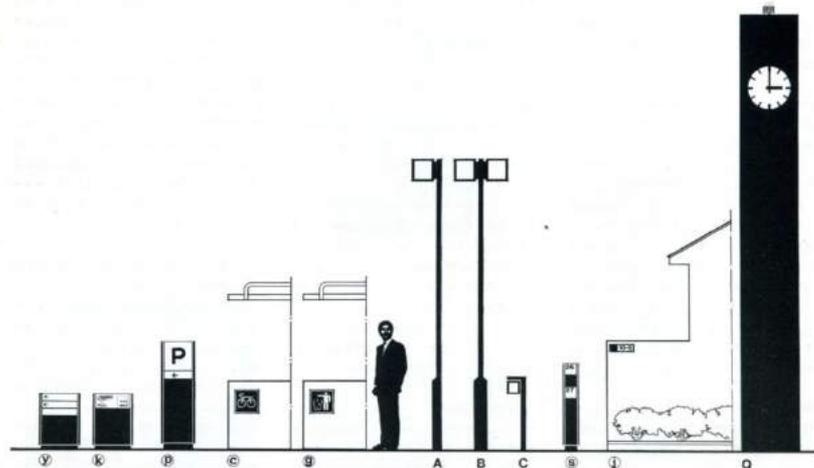
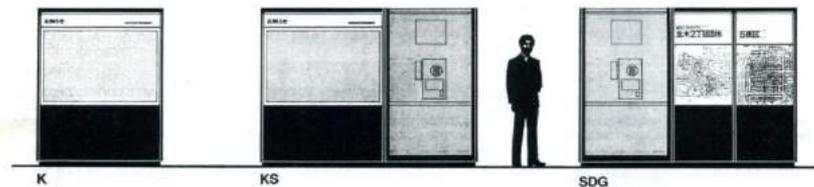
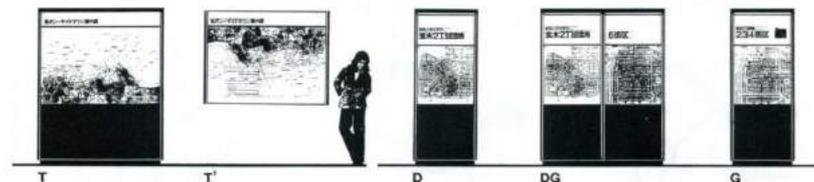


③ 街区



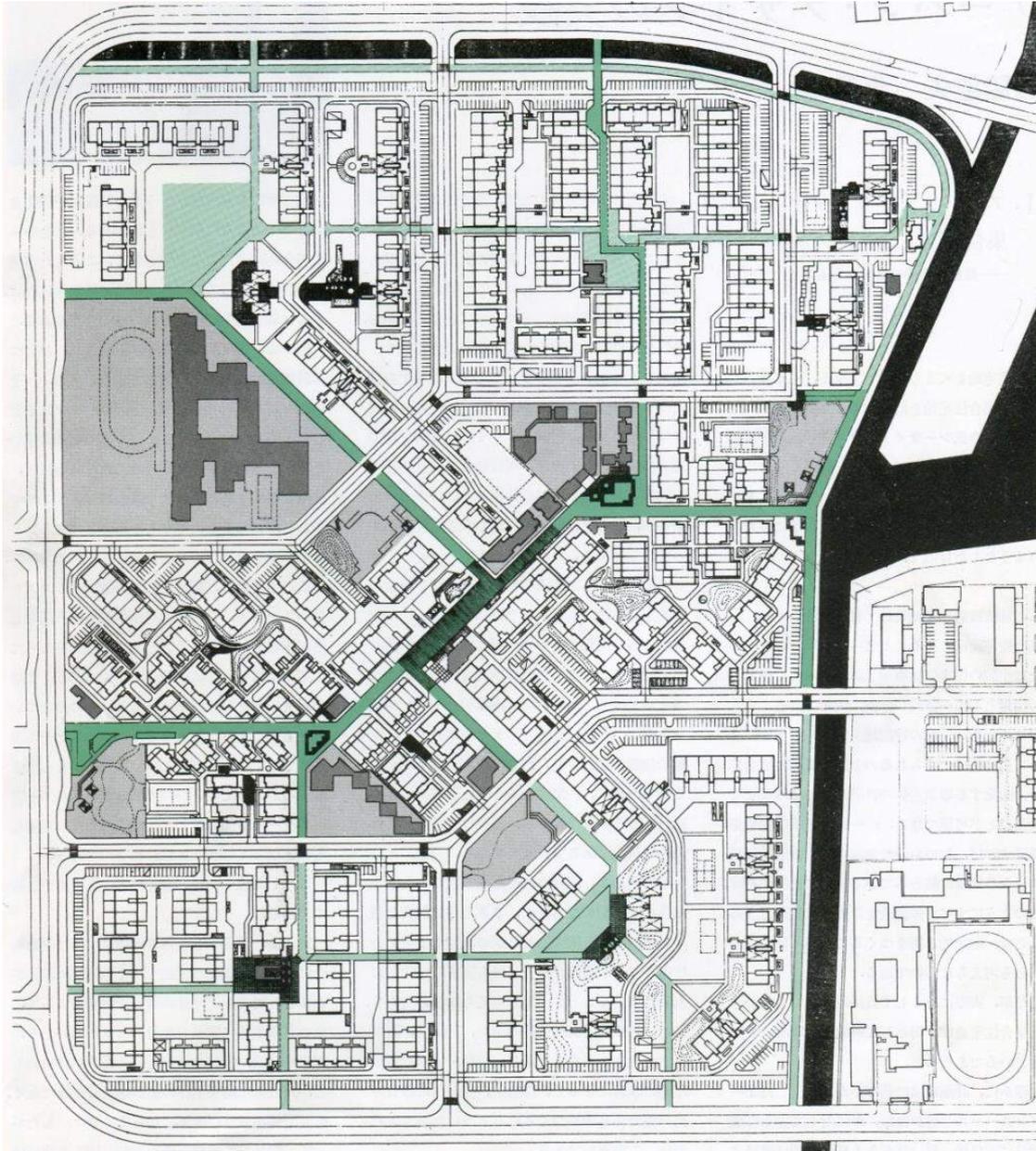
サイン要図

GK INDUSTRIAL DESIGN ASS.



T タウン案内板
T' タウン案内板
D 団地案内板
G 街区案内板
K 掲示板
S 電話ボックス
① 道路標識
② 公園標識
③ 自転車標識
④ 自転車標識
A 駅前付
B 公園付
C 駅付
⑤ (サインポスト)
⑥ 住棟標識
⑦ 住棟標識
Q 時計塔

3、二号地住宅地北ブロック計画 開発実施計画



横浜・金沢シーサイドタウンのアーバンデザイン

4、二号地住宅地南ブロック(並木3丁目)計画



参考:「日経アーキテクチュア 1983. 7-18号」

5事業者混在の住宅地に統一感ある町並みを確保

自治体主導の横浜・金沢シーサイドタウン

4、二号地住宅地南ブロック計画 開発基本計画の作成

5事業者による住宅地開発

神奈川県労働者住宅協会（労住協）

横浜市住宅供給公社（市公社）

神奈川県住宅供給公社（県公社）

住宅・都市整備公団（公団）

横浜市建築局

5事業者による連絡協議会の設置と協議調整

全体会議の設置と協議調整（9者テーブル）

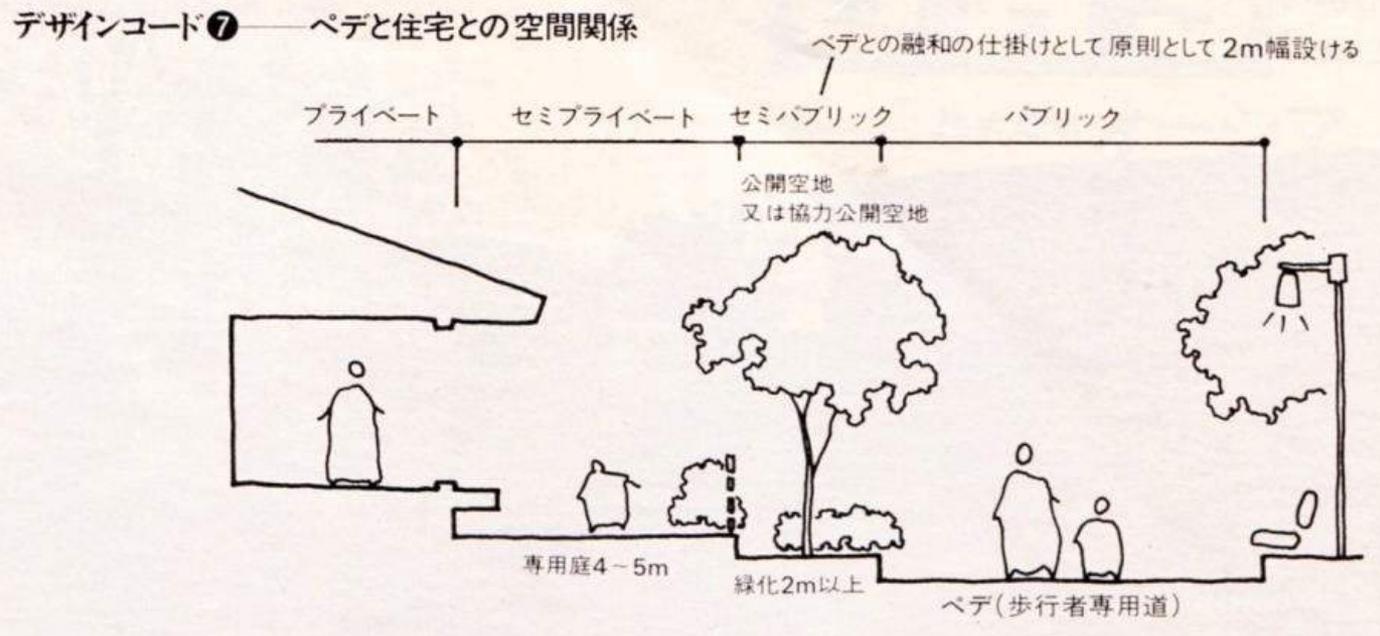
連絡協議会 + 港湾局、建築局、企画調整局（都市デザイン室） + 和設計事務所

4、二号地住宅地南ブロック計画 デザインコード

27のデザインコードの提示と協議調整

住棟配置・屋根（特に、歩行者専用道に面した住棟は3階建てとし、勾配屋根付きとする）など、27項目のデザインコード

デザインコード(例) 歩行者専用道をはさんで向かい合った他事業者主体の街区は、一つのまとまりとしてとらえ、生活表情を開放的に表出する。



4、二号地住宅地南ブロック計画 デザインコード

デザインコード(例) 歩行者専用道沿いに、幅2mの公開空地を設ける

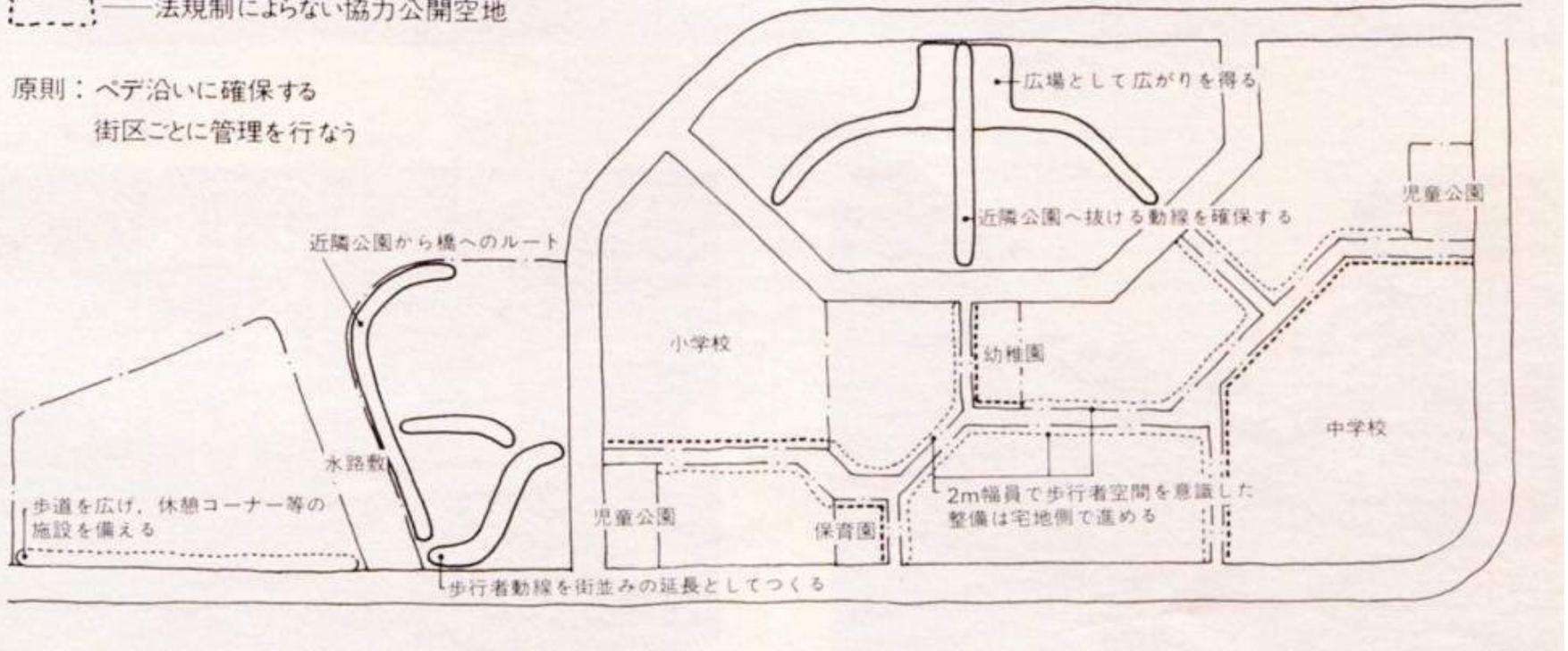
デザインコード⑨——公開空地

歩行者空間充実のため宅地側で余地を確保する
植栽、ファニチャー、歩道等場所ごとに形態を計画する。

- 高度地区絶対高さ緩和に伴う必要空地
- 法規制によらない協力公開空地



原則：ベテ沿いに確保する
街区ごとに管理を行なう

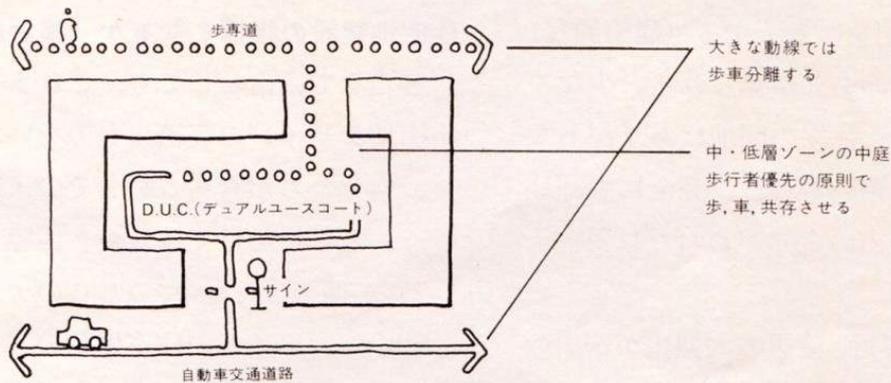


4、二号地住宅地南ブロック計画 デザインコード

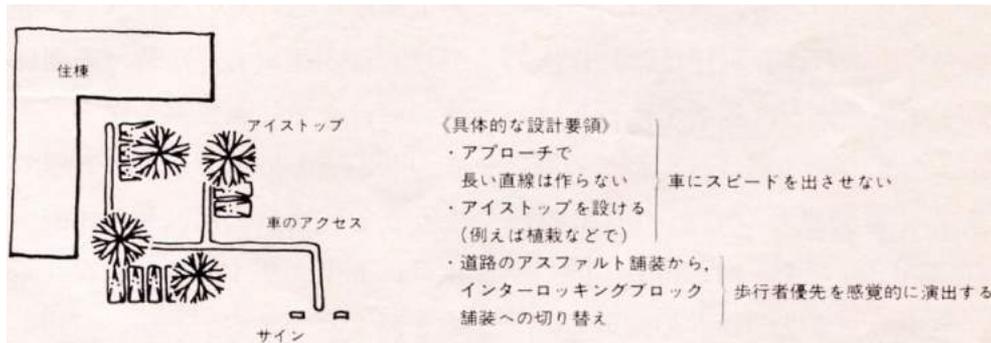
デザインコード(例)

デュアルユース・パーキング

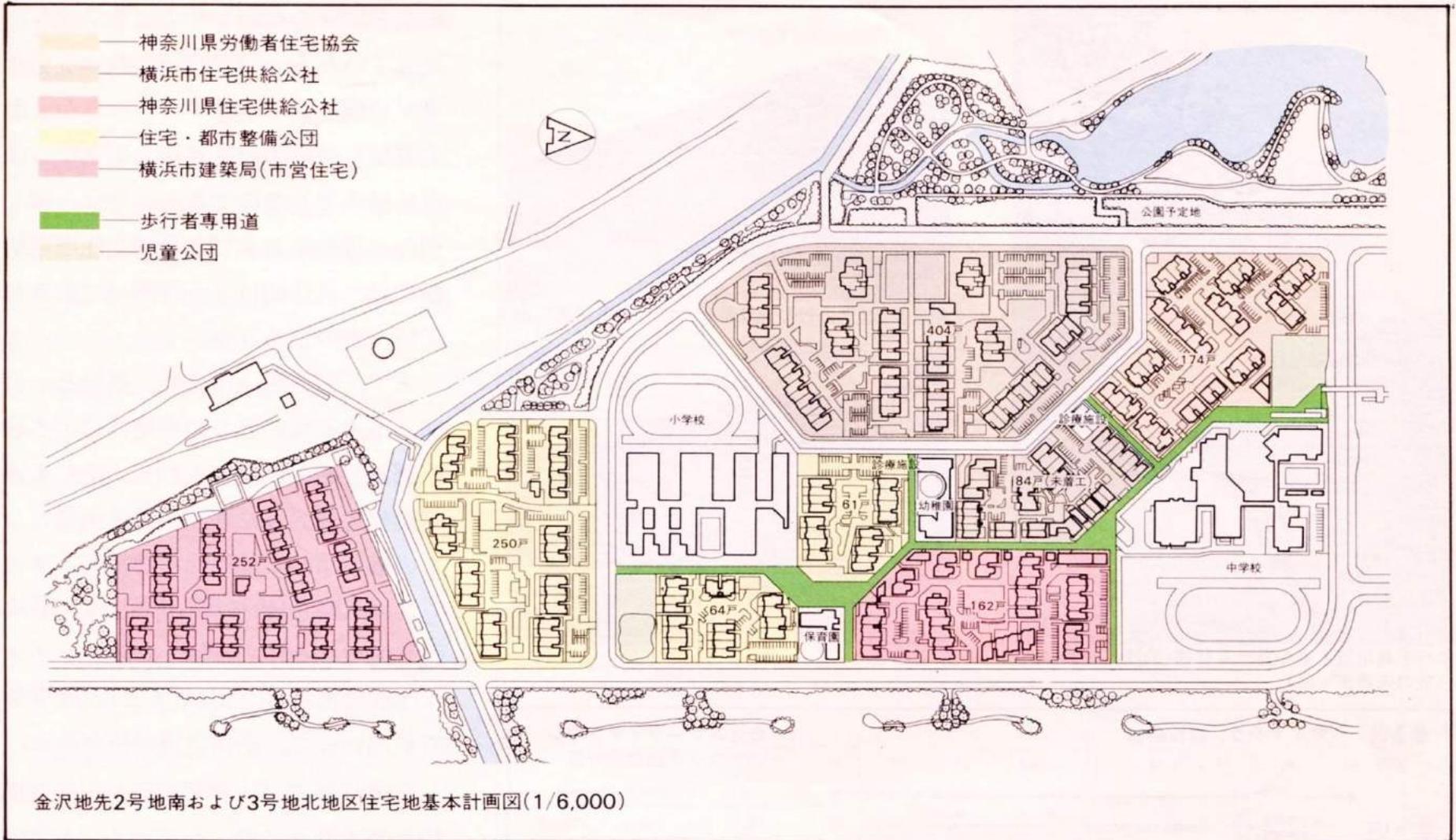
デザインコード ⑩ — デュアル・ユース・パーキング



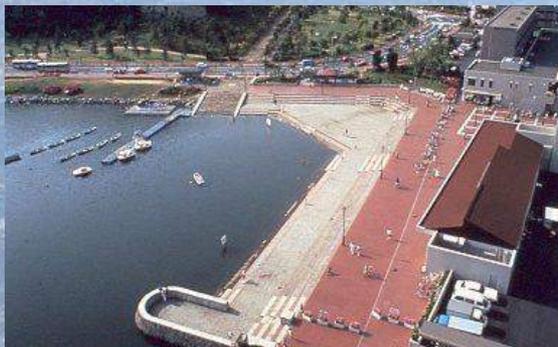
基本的な構成は上の図のとおり。
マイナス要因としての敷地不足を克服するとともに、団地駐車場につきものの「無味乾燥」を払拭している。車が出ていけば、中庭として、子供たちの良近な遊び場ともなる。



4、二号地住宅地南ブロック計画 開発実施計画



横浜・金沢シーサイドタウン住宅地のアーバンデザイン



「金沢シーサイドタウン住宅地」
平成4年 都市景観大賞受賞 (建設大臣表彰)